

平成29年度9月補正予算の概要

平成29年8月
総務部財政課

平成29年度9月補正予算の主な事業

- I 南海トラフ地震や台風、集中豪雨等に備え、県民の安全・安心を確保するため、県独自の防災・減災対策（九州北部豪雨災害を踏まえた避難道路や河川、砂防施設等の整備、河川の氾濫防止対策）を積極的に推進
- II 中小企業対策をはじめとする経済・雇用対策、農林水産業の振興など、地方創生のための交付金も活用し、当面する課題に対応

1. 県民の安全・安心確保対策の推進 : 9事項 46億8,000万円

(1) 県単独緊急防災・減災対策事業 46億8,000万円

- | | |
|---------------------|------------|
| ① 緊急輸送道路等の整備 | 25億9,230万円 |
| ② 河川、海岸、港湾施設の改修 | 9億6,900万円 |
| ③ がけ崩れ防災対策の促進 | 8,220万円 |
| ④ 土砂災害を防止する砂防施設の整備 | 7億3,650万円 |
| ⑤ 河川の氾濫を防止する河床掘削の推進 | 3億円 |

2. 当面する課題への対応 : 16事項 46億9,325万円 【中小企業振興資金特別会計 1会計 5億2,300万円】

(1) 経済・雇用対策の推進 20億 877万円 【特別会計 3億4,300万円】

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| ① 中小企業者の資金繰り支援（融資枠50億円拡大） | 20億円 |
| ② 官民共同で造成したファンドの継続による中小企業支援 | 【中小企業振興資金特別会計 3億4,300万円】 |
| ③ 中小企業の人材確保に向けた職業相談県外窓口の設置 | 189万円 |
| ④ 松山港外港ふ頭の利用促進を図るための支援制度の創設 | 688万円 |

(2)観光の振興

4,032万円

- | | |
|-------------------------|---------|
| ① 松山空港国際線のLCC誘致に向けた広報活動 | 3,533万円 |
| ② 東予東部圏域振興イベントの開催準備 | 499万円 |

(3)農林水産業の振興

3,229万円

- | | |
|-----------------------------|---------|
| ① 中山間地域の農業者等の所得向上に向けた基盤整備 | 2,057万円 |
| ② ICTを活用したかんきつ農業の担い手支援技術の開発 | 900万円 |
| ③ 農業大学校実習用教育機器の整備 | 118万円 |
| ④ 農業普及指導等に必要な機器の整備 | 154万円 |

(4)その他

600万円〔債務負担行為 19億3,000万円〕

- | | |
|------------------------|---------------------|
| ① 郷高架橋(八幡浜道路)の整備促進 | 〔債務負担行為 19億3,000万円〕 |
| ② 地域福祉課題を包括的に解決する体制の検討 | 276万円 |
| ③ 愛媛マラソン大会への支援 | 324万円 |

予算規模

- | | |
|-------------------|--|
| ◆ 一般会計補正予算額(25事項) | 93億7,325万円【累計 6,512億1,272万円】
〔債務負担行為(1事項) 19億3,000万円〕 |
| ◆ 特別会計補正予算額(1会計) | 5億2,300万円【累計 1,299億6,532万円】 |

県民の安全・安心確保対策

- 1 南海トラフ地震や台風、頻発する集中豪雨等に備え、県民の安全・安心を確保するため、県債を有効に活用して、道路の安全対策や河床掘削、溪流保全などに重点を置いた県独自の防災・減災対策（道路や河川、砂防施設等の整備）を積極的に推進
- 2 当初予算と合わせた予算額は、前年度9月補正後と同規模を確保

28年度：182億円

前年同規模

29年度：182億円

《9月補正》

県民の安全・安心確保対策
45億円

- ・道路・河川整備など 36.1
- ・砂防施設の防災対策 6.1
- ・河床掘削 2.5

《当初》

防災・減災強化枠
137億円

- ・防災・減災対策事業 42.0
- ・警察署の建替、
民間施設耐震改修支援など 57.1
- ・県立学校耐震化 38.2

*防災通信システム等(17億円)除く

《9月補正》

県民の安全・安心確保対策
47億円

《当初》

防災・減災強化枠
135億円

- ・防災・減災対策事業 42.0
- ・警察署の建替、
私立高校、私立幼稚園の
耐震化の促進など 46.0
- ・県立学校耐震化 47.0

◆九州北部豪雨災害を踏まえた対策に重点

- ・道路安全対策や河川、
海岸、港湾施設の整備など
(36.4億円)
- ・溪流保全など砂防施設の
防災対策
(7.4億円)
- ・土砂の堆積が著しい箇所
の河床掘削
(3.0億円)

平成29年度9月補正予算の内訳

一般会計 歳入予算

区 分	補正予算額	備 考
分担金及び負担金	1億5,525万円	県単独緊急防災・減災対策事業にかかる土木費負担金
国庫支出金	1億8,990万円	医療介護提供体制改革推進交付金、地方創生交付金 など
繰入金・財産収入	4,500万円	財政基盤強化積立金繰入金 など
繰越金	32億8,210万円	決算剰余金
諸収入	20億円	中小企業振興資金貸付金
県債	37億 100万円	県単独緊急防災・減災対策事業への充当予定額 など
合 計	93億7,325万円	

一般会計 歳出予算

区 分	補正予算額	備 考
投資的経費	47億 329万円	
うち公共事業	2,057万円	中山間地域所得向上支援対策費
うち県単独事業	46億8,272万円	県単独緊急防災・減災対策事業 など
積立金	25億8,240万円	財政基盤強化積立金、地域医療介護総合確保基金積立金
貸付金	20億円	中小企業振興資金貸付金
その他	8,756万円	松山空港国際線LCC誘致事業費 など
合 計	93億7,325万円	